



よろずてつごろう  
萬鉄五郎

ちゅうごし ひと  
《宙腰の人》 1924年 油彩・キャンバス 41.0×27.0cm

なんとも不思議な作品だと思いませんか。まるで棒人間のような人物は長い髪を手にし、爪先立ちをしています。この奇妙なポーズは作家の娘が入浴する姿をヒントにしたものです。絵の中に額縁が描かれるなど、遊び心が満載です。頭でっかちな人物はとてもユーモラスですね。このようにおおらかでユーモアに富んだ表現は、例えば鳥獣戯画などに見られる東洋美術の魅力のひとつを念頭においているのかもしれません。

- 1885年 岩手に生まれる。
- 1903年 上京。
- 1911年 東京美術学校西洋画科卒業。
- 1914年 岩手に戻る。
- 1919年 茅ヶ崎に転居。
- 1927年 茅ヶ崎で没。享年41。